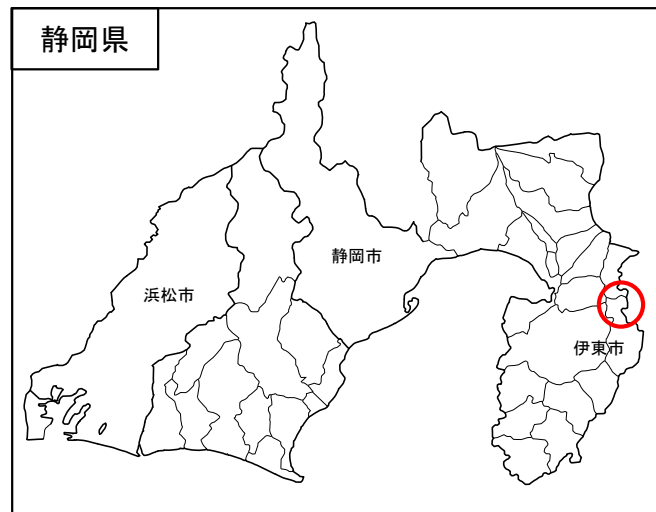


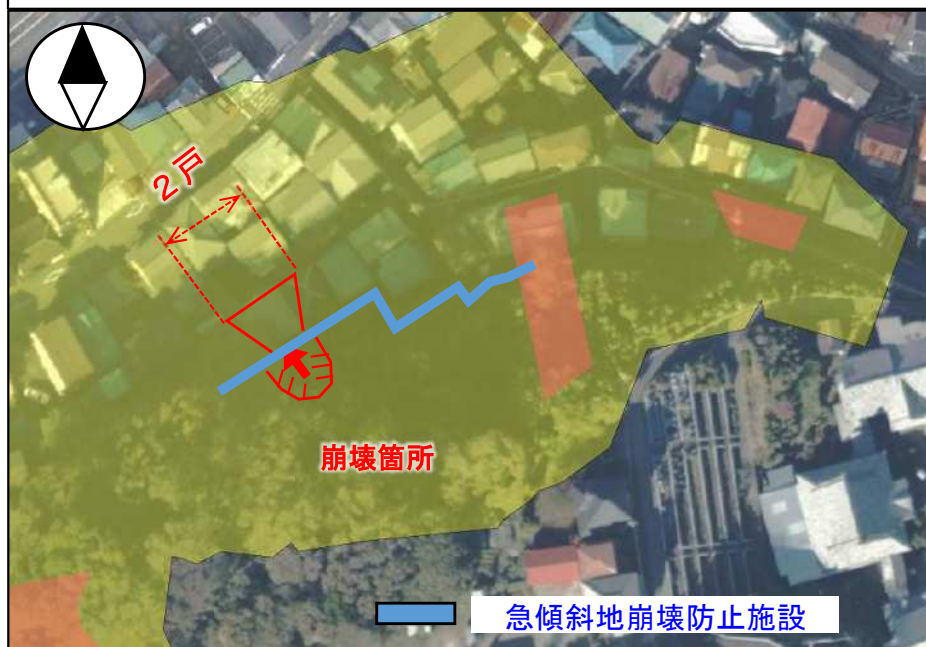
【施設効果事例】かわにし川西_急傾斜地崩壊防止施設いとうし あらい（静岡県伊東市新井一丁目）



○令和7年9月5日の台風第15号により、5日にがけ崩れが発生したが、県が整備した急傾斜地崩壊防止施設により崩壊土砂を捕捉し、人家2戸への被害を未然に防止した。

発生日：令和7年9月5日（14時00分頃）
 降雨状況：連続雨量 269mm（9月5日 2時～16時）
 時間最大雨量 67mm（9月5日 15時～16時）
 発生箇所：静岡県伊東市 新井
 効果：人家2戸への被害を防いだ
 捕捉量：約20m³

急傾斜地崩壊防止施設の保全対象：人家42戸（事業実施当時）
 内、崩壊箇所の被害想定範囲内の保全対象：人家2戸



急傾斜地崩壊防止施設（落石防護柵及び擁壁）